

H27 校内研修計画書

1 校内研修(研究)の主題

研究主題	「グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指した教科指導」
主題の設定理由	<p>○岐阜県では第2次教育ビジョンの基本目標1で「確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進」を掲げ、平成26年度から5年間の施策の柱を『グローバル社会で活躍できる人材の育成』としている。</p> <p>○生徒の進路実現のための学力の育成はむろんであるが、グローバル化が進展する社会において、コミュニケーション能力や豊かな語学力、そして現状を分析し対応する力である課題解決能力を身に付けることが求められている。これまでに培われてきた本校の教育実践を踏まえ、教科指導においてグローバル人材の育成を視点とした授業改善のための方策を探る。</p>

2 特に重点的に取り組む研修(研究)の具体計画

<p>(1) 定期的実施する各教科会や学年ごとの教科担当者の打合せ及び相互の授業参観において、授業内容や授業形態を研究→実践→反省(PDCA)し、指導内容や指導方法を改善する。併せて年間指導計画やシラバスの見直しを行う。</p> <p>○アクティブ・ラーニングの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> * ICT (パソコン・電子黒板・インターネット等) を活用した授業 * コミュニケーション能力・言語活用能力を高める授業 (ディベート等) * 問題解決能力を高める授業展開 <p>(2) 教科ごとに研究授業を実施する。また年2回(6月・11月)の校内職員向けの授業公開週間(3週間ずつ)を設定するとともに、生徒による授業評価及び保護者の授業参観アンケート、教員による相互の授業評価を行い、主題実現に向けた職員の授業力向上を図る。</p> <p>(3) 研究先進校視察の報告会を職員会議や教科ごとに実施する。また職員対象の外部講師による研修会も実施して、職員の授業力向上や意識改革の糧とする。</p>
--

3 年間研修計画

月	内 容
H27 4月	職員会議 (校内研究課題の提案、説明)
5月～	教科ごとに授業内容や授業形態の研究、実践、反省会を開始 各教科による研究授業及び校長、教頭による授業参観
6月15日 ～7月3日	第1回授業公開期間 (授業者と参観者の授業参観カードによる意見交換) * 教育実習期間
6～7月	生徒による授業評価 (昨年度は12月実施)
11月2日 ～20日	第2回授業公開期間 (授業者と参観者の授業参観カードによる意見交換)

11月 10日	岐阜県ふるさと教育週間にもなう授業公開週間 (地域・保護者・中学校等へ案内)
10月～ 11月上旬	生徒の生活意識調査の実施
H28 1月	職員意識調査の実施
2月	まとめ(教科ごとに授業実践の反省と次年度計画の立案)

4 研究授業の実施

- (1) 実施日：平成27年5月～平成28年2月
- (2) 実施者：数学(情報を含む)・英語は、年間2回実施
国語・地歴公民・理科・体育は、年間1回実施
家庭・芸術は3年に1回実施
*初任者は年2回実施する。
- (3) その他：実施後は合評会を行う。

5 外部との連携、協力について

- ①中学生対象の学校説明会において体験授業を行い、アンケートを実施する。
- ②PTA総会、学校公開日、PTフォーラム等の機会に、保護者や地域の方に授業を公開し、アンケートを実施する。
- ③学校行事について、地域への広報活動を行う。